

令和3年度生麦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

歴史を大切にしている地区であります。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町を盛り上げています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な世代が交流するきっかけとなっています。また、地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、向こう三軒両隣の関係や、地域活動などを通して人と人の温かいつながりがあります。地域の状況としては、国道15号線と鉄道線路の間に新しいマンションが立ち並び、子育て世代の居住率の高まりと併せ、地区別高齢化率も高まり、地元の方と転入者の方が混在している傾向にあります。これまで大切に守られてきた伝統を、次世代へ語り継ぐことのできる支援が必要であると考え、多世代交流や青少年育成、子育て世帯へのアプローチ等を積極的に行い、世代を超えたつながりやネットワークの拡充が必要だと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	元気づくりステーションボランティア連絡会を継続的に実施し、お互いの困りごとの共有や解決策の相談を行いながら、各ステーションの横のつながりを維持し、今後の活動継続を支え合っていく。 介護予防の人材育成の観点から、介護予防に取り組む団体から参加者を募り、簡単な体操や脳トレのアイデアを学ぶことが出来る機会とそれぞれの団体同士のつながり作りが出来る機会を提供する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域行事や老人クラブの活動への参加することで地域住民のニーズを調査し、情報を提供する機会の創出を継続して行う。また集まりの場に来ることが難しい方たちへの情報の周知ができる方法についてどのように考えているのかヒアリングを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年度より発行を開始した「なまじゃん」による地域情報の発信を継続して行うとともに、地域課題解決に向けて月に1回地域の方との話し合いを継続し、情報の共有、取り組み内容について検討する機会をもつ。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザ周囲の剪定、自主事業の担い手(活動者)や、高齢者個人宅の庭の手入れなどを通じて、ボランティアグループ設立を目指し、定期的に活動を行う。 また、グループメンバーの募集や活動の場の情報集約や調整を支援していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護保険利用を考えてサービスを導入するまでのプロセスと、実際の費用負担についてわかる資料を準備し、ミニ講座、出張講座で伝えていく。在宅での生活を穏やかに続けていく方法について症状と対応事例を蓄積し、介護者のつどいで共有し、さらに相談対応にも活用する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域イベントの自粛期間が延長し、地域の方々と直接会い、顔と顔を合わせた開催が困難という状況が2年目となりこれまでの活動がさらに一変した1年間となりました。このことは、昨年思うように活動ができなかった方々にとっても大きなこととなり、活動休止が相次ぎました。重点項目の取り組みは、できることをできる時に実施しました。地区社会福祉協議会を中心としたなまじゃん編集委員会において、地域状況の情報交換、課題の共有を継続的に実施しました。
また、外出機会の減少により、今後の生活に不安を抱く方も増加傾向にあり、年間を通し夕暮れラジオ体操を実施し、介護予防、高齢者、地域のつながりの維持に努めました。自主事業開催時により多くの情報を提供できるように努め、減少した機会の有効活用にも努めました。これまでのつながりの希薄化から新たな課題もありますが、つながりが途絶えることのないよう、つながりが強固なものとなるよう、継続して取り組んでいきたいと思えます。

区からのコメント

地元・伝統への愛着を大切にしている圏域にあって、コロナ禍による交流機会減少は地域活性化への影響が大きく、昨年度にも増してサービス展開の難しい状況が続いています。昨年度から続ける夕暮れラジオ体操等、新しい生活様式でも維持できる取組を着実に続けられれば、地域の“元気”を保つことにつながります。ケアプラザ近隣に足を運びにくい住民に向けたアウトリーチも意識しながら、事業の継続・発展をお願いいたします。
個別レベルの地域ケア会議の積み重ねにより、地域課題を明確にし、継続した課題解決への検討ができています。次年度は抽出した課題解決に向けた具体的な方法を導けるよう、関係者を上手く巻き込みながら検討をお願いします。
変化する地域特性や地域課題を踏まえ、既存事業の見直しを検討しコロナ禍にあって、人とのつながりが持てる地域づくりを目指す視点は素晴らしいと思えます。地域と連携し、生麦地区らしさを活かした取り組みを期待しています。権利擁護業務では、区広報でのエンディングノート特集号を契機に、より幅広い対象者に向けた周知を行っていただきました。更に、実際に記載を始めた方へのサポートは大変有効であると考えられます。次年度も積極的な地域活動支援をお願いいたします。

令和3年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取り組みを行います。 利用者にはエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	個人情報はその方の人格そのものであるという意識を持ち、その取り扱いについて配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、紛失や漏えいのないよう最小限の情報のみを持ち出しとします。事故や“ヒヤリハット”があった場合は、検証や事故防止の対策を行い、その情報を全職員で共有します。職員の危機管理意識を高め、同じことが起きないように周知徹底します。
実績	公平中立性を確保するための取り組みとして新規契約時に訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与の利用割合を別紙交付すると共に、新規、継続問わずサービス調整時にはエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明しました。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をしました。	契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管し、業務上持ち出しが必要な場合には、最小限の情報の持ち出しを勤めました。事故発生時、検証や事故防止の対策を行い、その情報を職員会議の場で全職員で共有し職員の危機管理意識を高める取り組みを行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が地域で生きがいや役割をもって生活できる。介護予防、自立支援を盛り込んだ介護予防サービス・支援計画書が作成できる。	利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間486件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用料金・実費負担	生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)が必要。	サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住の利用者は介護支援専門員が訪問するための交通費の実費が必要。
職員体制	管理者 1名(兼務) 担当職員 3名(兼務) (社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、保健師1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 2名
契約者数	157件	43件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「生麦地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,687,543		19,687,543	19,687,543	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	120,000		120,000	125,900	△ 5,900	
雑入	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	1,000		1,000	4,048	△ 3,048	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	19,808,543	0	19,808,543	19,817,491	△ 8,948	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,803,103	0	11,803,103	10,567,954	1,235,149	
本俸	8,057,976		8,057,976	7,155,188	902,788	
社会保険料	739,508		739,508	794,538	△ 55,030	
手当計	2,126,959		2,126,959	1,890,963	235,996	
健康診断費	50,000		50,000	15,601	34,399	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	828,660		828,660	27,722	800,938	
その他	0		0	683,942	△ 683,942	
事務費	1,662,720	0	1,662,720	1,635,994	26,726	
旅費	18,000		18,000	23,110	△ 5,110	
消耗品費	100,000		100,000	110,434	△ 10,434	
会議随費	42,000		42,000	8,873	33,127	
印刷製本費	104,280		104,280	156,781	△ 52,501	
通信費	458,160		458,160	440,732	17,428	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	158,000		158,000	133,328	24,672	
職員等研修費	20,000		20,000	6,780	13,220	
振込手数料	18,960		18,960	1,100	17,860	
リース料	442,320		442,320	297,290	145,030	
手数料	0		0	39,184	△ 39,184	
地域協力費	76,000		76,000	21,064	54,936	
その他	175,000		175,000	397,318	△ 222,318	
事業費	942,000	0	942,000	751,807	190,193	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	900,000		900,000	751,807	148,193	
その他	0		0	0	0	
管理費	4,006,720	0	4,006,720	4,082,167	△ 75,447	
光熱水費	1,403,040		1,403,040	1,406,114	△ 3,074	
清掃費	818,280		818,280	802,956	15,324	
機械警備費	455,040		455,040	448,404	6,636	
設備保全費	1,211,860	0	1,211,860	1,195,884	15,976	
空調衛生設備保守	459,780		459,780	447,675	12,105	
消防設備保守	67,940		67,940	67,782	158	
電気設備保守	516,660		516,660	513,579	3,081	
害虫駆除清掃保守	63,200		63,200	62,568	632	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	104,280		104,280	104,280	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	118,500		118,500	228,809	△ 110,309	
修繕費	474,000		474,000	468,075	5,925	予算:指定額
公租公課	920,000	0	920,000	974,892	△ 54,892	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	920,000		920,000	974,892	△ 54,892	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	19,808,543	0	19,808,543	18,480,889	1,327,654	
差引	0	0	0	1,336,602	△ 1,336,602	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	125,900	△ 5,900	
自主事業費 支出	900,000	0	900,000	751,807	148,193	
自主事業 収支	△ 780,000	0	△ 780,000	△ 625,907	△ 154,093	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「生麦地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,006,000		25,006,000	25,006,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	10,900	△ 10,900	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		0	0	0	
雑入	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	1,000		1,000	4,048	△ 3,048	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	30,963,000	0	30,963,000	30,976,948	△ 13,948	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,017,440	0	27,017,440	28,609,036	△ 1,591,596	
本俸	16,592,351		16,592,351	15,714,850	877,501	
社会保険料	3,376,846		3,376,846	3,469,526	△ 92,680	
手当計	5,593,649		5,593,649	6,090,793	△ 497,144	
健康診断費	175,000		175,000	112,706	62,294	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,279,594		1,279,594	1,364,681	△ 85,087	
その他	0		0	1,856,480	△ 1,856,480	
事務費	1,345,280	0	1,345,280	641,368	703,912	
旅費	72,000		72,000	21,548	50,452	
消耗品費	150,000		150,000	33,947	116,053	
会議滞在費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	27,720		27,720	41,676	△ 13,956	
通信費	213,840		213,840	183,432	30,408	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	92,000		92,000	35,442	56,558	
職員等研修費	100,000		100,000	15,494	84,506	
振込手数料	5,040		5,040	220	4,820	
リース料	343,680		343,680	161,818	181,862	
手数料	0		0	10,416	△ 10,416	
地域協力費	74,000		74,000	15,470	58,530	
その他	207,000		207,000	121,905	85,095	
事業費	1,350,000	0	1,350,000	739,960	610,040	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	296,000		296,000	32,923	263,077	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	152,000	2,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	270,000		270,000	51,037	218,963	予算:指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,124,280	0	1,124,280	1,085,131	39,149	
光熱水費	372,960		372,960	373,776	△ 816	
清掃費	216,720		216,720	213,444	3,276	
機械警備費	120,960		120,960	119,196	1,764	
設備保全費	382,140	0	382,140	317,892	64,248	
空調衛生設備保守	122,220		122,220	119,001	3,219	
消防設備保守	18,060		18,060	18,018	42	
電気設備保守	137,340		137,340	136,521	819	
害虫駆除清掃保守	16,800		16,800	16,632	168	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	87,720		87,720	27,720	60,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	31,500		31,500	60,823	△ 29,323	
修繕費	126,000		126,000	124,425	1,575	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	30,963,000	0	30,963,000	31,199,920	△ 236,920	
差引	0	0	0	△ 222,972	222,972	

自主事業費 収入	0	0	0	10,900	△ 10,900	
自主事業費 支出	720,000	0	720,000	235,960	484,040	
自主事業 収支	△ 720,000	0	△ 720,000	△ 225,060	△ 494,940	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	1,000	0	1,000	4,048	△ 3,048	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 生麦地域ケアプラザ

R3年4月1日～ R4年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,800	4,190	-390	3,800	4,590	-790	5,880	6,000	-120			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,800	4,190	-390	3,800	4,590	-790	5,880	6,000	-120	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,100	800	300		1,000	-1,000	7,600	7,381	219			0			0
	事務費	100	50	50		50	-50	400	117	283			0			0
	事業費			0			0	200	322	-122			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,048	2,430	-382	1,982	2,201	-219	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,048	2,430	-382	1,982	2,201	-219			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,248	3,280	-32	1,982	3,251	-1,269	8,200	7,820	380	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	552	910	-358	1,818	1,339	479	-2,320	-1,820	-500	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	やさしい体操	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域高齢者の健康維持・増進、介護予防として取り組む。また、ケアプラザ職員が講師となることで参加者とのコミュニケーションを図り、顔の見える関係づくりを行う。	1:高齢者	5	ケアプラザ職員が講師を順番に務め、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレなど行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎週火曜日 13:00～13:45	50	701
2	かんたん絵手紙	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵手紙を描くことを通じて指先を意識的に動かし脳の活性化、介護予防につなげる。参加者同士の仲間づくりの場とする。	5:地域	1	講師の手本に沿って絵手紙を製作する。絵を通し、楽しみつつ仲間を作り、閉じこもり、認知症予防を図る。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎月2回 水曜または土曜日 10時00分～11時00分	17	57
3	世界のあれこれ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者	5	世界地図を見ながら世界史についての穴埋め問題や世界のホットな話題を通じて皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 13:30～14:30	9	30
4	英語で脳トレ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者	5	簡単な英語にふれながら手遊びやゲームを行い、皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 13:00～13:45	10	60
5	夕暮れラジオ体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の健康維持・増進を目的に、外に出て活動する場の提供を行う。	5:地域	1	ケアプラザの向かいにあるふれあいの家の中庭にてラジオ体操やストレッチを行う。 会場:ふれあいの家 中庭 毎週水曜日 16:20～16:50	53	922
6	むぎわらクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇整備に加えて、生麦エコキッズクラブで子ども達の活動をサポートする。	5:地域	1	ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇の整備を行う。 生麦エコキッズクラブの子どもたちの活動をサポートする。 会場:生麦地域ケアプラザ 随時実施	0	0
7	生麦エコキッズクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	小学生が植物を育てる喜び、地域の自然を大切にする心を育むことを目的とする。実施にあたり、地域ボランティアのサポートを受け、世代を超えた交わりを大切に作る。	4:子ども・青少年	5	ケアプラザの花壇整備や、グリーンカーテン作り、清掃活動、エコおもちゃ作りなどを通して、自らの暮らす地域の環境について考え、思いやりの心を育み、責任を持ってエコ活動に取り組む機会。小学校のキッズクラブと連携し、活動の一環として行えるように調整する。また新たに出来た園芸ボランティアと一緒に活動できる企画も実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 不定期 土曜日 10時00分～11時30分	0	0
8	生麦学び遊び場の会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	学習につまづきを覚えやすい小学校3・4年生を対象に地域住民、生麦小学校の元先生などがボランティアで宿題のサポートを行う。	4:子ども・青少年	5	学習につまづきをおぼえやすい3・4年生を対象に、夏・冬休みに地域住民や元生麦小学校の先生たちが宿題のサポートや遊びの機会として、ポッチャなどを行う。ケアプラザは、広報・場所貸しの支援を行う。 長期休暇期間 会場:生麦地域ケアプラザ	7	110
9	チャリティーラン (チャリティーウォーキング)	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン(参加費で障がい児の支援をするイベント)への参加を通じて地域住民の障がいへの社会的理解・関心を高める一助とする。	5:地域	2	地域住民で構成されたチームと一緒にチャリティーランに参加する。 年1回 10～11月頃実施	1	5

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	妻の風NEWS (ケアプラザニュース、広報誌)	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに自主事業、講座、地域行事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。	5:地域	1,2,3,4,6	ケアプラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。自治会・町内会の回覧と掲示板(別途掲示版用も作成)で広く周知を行う。 月1回の発行	12	14400
11	登録団体交流会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用している登録団体同士が交流し、お互いの活動を知る機会とし、団体同士の横つながりを作る。 ケアプラザの利用方法を正しく周知していく機会とする。	5:地域	6	同じ地域で活動している団体が一同に集い、交流の時を持つ。互いの活動を知り、情報交換を通して更なる活動の発展のきっかけ作りとなる。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 8月ごろ	4	26
12	ボランティア感謝会・交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	2021年度ケアプラザにてボランティア活動を行った方を対象に、活動に対する感謝の意を伝え、ボランティア同士の交流の機会とする。 また、2022度に向けてそれぞれのボランティアの新たな活動のきっかけを見つける機会とする。	5:地域	6	簡単なゲームを行いながら交流、ボランティア活動の表彰、ボランティア同士での意見交換などを行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 3月頃	0	0
13	おたっしやクラブ	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症理解と認知症予防の普及啓発やエンディングノートの普及啓発を行う。	1:高齢者	5	認知症、エンディングノートに関する情報を提供。テキストは区からの配布物。コロナ禍でのコミュニケーション不足を補う意味で簡単なアイスブレイクを行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第1金曜 13:00~14:00	9	106
14	コロナ妻の風	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	俳句を通じた認知症理解と介護保険制度情報提供を行う。	1:高齢者	6	介護保険関連情報を共有する。季節を楽しむために俳句を楽しむ時間を設ける。認知症の方も楽しめる場を目指す。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4火曜日 14:00~14:45	9	43
15	えんぴつサロン	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	脳トレをしながら情報共有しコミュニケーションする機会を提供する。	5:地域	1	時間を決めて、程よい緊張感の中で脳トレプリントを行う。そのあとで、簡単な講評と解説を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4月曜日 (人数が多い場合には午前と午後に分けて行う。)	9	234
16	ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域への、ケアプラザおよび地域包括支援センターの認知度向上とエンディングノートの普及啓発を行う。	5:地域	1	ハートページ、はじめての介護保険、わになるノート、ご存じですか成年後見制度、等をテキストとしてミニ講座を開催する。総合相談支援機関としての地域包括支援センターのご案内を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月2回程度開催	9	15
17	成年後見制度を知るための講座	平成31年度/令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度利用促進を行う。	5:地域	1,2	親なきあとの障がい者のために、どのような準備をすればよいかの講座を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 関係機関と調整のうえ、年1回程度開催	0	0
18	介護者のつどい	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護に役立つ知恵と情報提供と情報交換、介護疲れをいやす場の提供、介護者支援のためのICT活用の方法を探る。	5:地域	7	毎月2回開催し、各月1回は、介護関連情報交換交流会を共催で行う。個別相談は、包括職員が対応する。もう1回は、これからの介護情報、情報交換、情報取得の方法として、ICTの活用が必須となってくると思われるのでWi-Fiを活用したプログラムを行う。 講師を依頼する場合には、講師謝金、参加費などが発生するため、ケアラースカフェつむぎサロン単独開催で、ケアプラザとしては後方支援をする。 会場:生麦地域ケアプラザ 第2と第3木曜日	15	77

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	気軽に生麦散歩	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	老人クラブ同士や単位町内会を越えたつながりを強化する為、実行委員会形式をとり、地区全体の取り組みとして生麦散歩を企画・開催する。	1:高齢者	5	各老人クラブから数名ずつ実行委員を選出して企画・運営をともに行う。生麦散歩当日は、参加者同士が企画を通して交流できる機会となるように配慮する。年1~2回	0	0
20	園芸ボランティア	平成31年度/令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で植物のお世話に困っている方の庭の手入れ等手伝ってみたいという声から、公園や庭の手入れ等を園芸ボランティア活動を実施していく。	5:地域	1	ケアプラザ周辺や公園、高齢者個人宅の庭の手入れを行う。実施時期ややり方については参加者と随時相談しながら決めていく。	3	17
21	やさしい転倒予防講座	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	転倒は、高齢者の不慮の事故による死因の第2位であり、また高齢者の骨折の主原因であるため、転倒予防の事業を実施する。	1:高齢者	5	転倒事故の現状と転倒を予防するために必要な知識について講義を行う。転倒予防のための筋力トレーニングと体操を行う。7月に2回実施。	2	12
22	チャリティー事業	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「赤い羽根共同募金」、「横浜YMCA国際地域協力募金」、「ウクライナ緊急支援募金」への理解と協力をいただく。	1:高齢者	5	第1回チャリティー事業 ①やさしい転倒予防体操 ②エンジョイ!「コグニサイズ」 ③レッツ!「脳トレ」 ④夕暮れラジオ体操 上記4事業を10月24日(水)に実施 第2回チャリティー事業 ①体が目覚めるかんたん体操 ②エンジョイ!コグニサイズ ③わくわくトレーニングタイム ④ちよこっと散歩 上記4事業を3月31日(木)に実施	2	91
23	生麦散歩	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	① 地域の方々の健康増進と運動習慣への意識を高める。 ② 介護予防と健康づくりの知識を普及・啓発を行う。 ③ 正しい歩き方や転倒予防への知識を伝えることにより、怪我の予防と健康寿命の延長を図る。	1:高齢者	5	正しい姿勢で歩行出来るように歩き方講習を行う。 健康づくりの知識を普及啓発するために健康講話を行う。 8,000歩前後を目標に散歩を行う。 11月から毎月実施。	5	39
24	なまいちじゃんカルタ	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生麦の伝統や文化を幅広い世代に親しまれるカルタというかたちにしてより身近にふれてもらう。	5:地域	7	地域や小学校に生麦の見どころや名物などを盛り込んだカルタの読み札と絵札の募集を行う。月1回の生一連絡会にて協議、選考等を行いカルタを発行する	12	94
25	グラウンドゴルフ親睦大会	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	①生麦第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同士の親睦を深める。 ②グラウンドゴルフで体を動かすことによって、介護予防の機会とする。	1:高齢者	5	第1回グラウンドゴルフ親睦大会 日 2021年11月17日(水) 場 所 貝の浜緑地公園(東側) 第2回グラウンドゴルフ親睦大会 日 2022年3月23日(水) 場 所 貝の浜緑地公園(東側)	2	78